

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	・災害対策について 夜間想定消防訓練を実施しているが日中帯に訓練をしているので夜間である認識が薄いと思われる。	昼夜問わず、災害時に職員が利用者を的確に避難誘導出来る様に夜間想定等様々な場面を想定した訓練を数多く実施する。	消防訓練時により多くの職員が携われるよう夜勤者役を2名ずつで実施する。	12ヶ月
2	60	・戸外について 利用者の重度化に伴い、気軽に外出できない。又は外出を希望されない方が多いのが現状である。	利用者一人一人のその日の要望に添いながらご家族や地域の人々と協力して外出支援を行えるように努める。	普段、なかなか外出できない利用者にも本人の要望に添いながらご家族等との協力体制を築き、外出支援が出来る様に努める。	12ヶ月
3	64	・馴染みの人や地域の人々について ご家族やご友人は来訪されるものの地域の人々は行事等の参加以外は訪れる機会が少ないと思われる。	利用者がこれまで大切にしてきた馴染みの地域の人や場所との関係が途切れない様に地域との交流を持ちながら支援していく	・地域の行事等に積極的に参加し、顔馴染みの関係を築いていける様に努める。 ・地域の方々やボランティアに協力して頂きながら交流が持てる様に努める。	12ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。